

らいぶらり

NOW

no. 93

発行：2003.04.01

附属図書館速報

東北大学附属図書館

2003年東北大学附属図書館特別企画展

# 夏目漱石

- 「漱石文庫」に見る文豪の生涯 -

「記憶して下さい。私は斯んな風にして生きて来たのです。」(『こゝろ』)

『吾輩は猫である』や『坊つちやん』、『三四郎』、『こゝろ』など、中学校や高校の教科書でも親しまれ、現在でも多くの人々から敬愛されつづけている作家・夏目漱石。日本と西洋、個人と社会、自己と他者の関係性の問題に苦悩しつつ、しかしそれらを真摯に追求した漱石の作品と生涯は、現在もなお、私たちが生きるうえでの大きな指針でありつづけています。

本学附属図書館では、漱石の旧蔵書約3000冊と、漱石の日記や手帳などの自筆資料からなる「漱石文庫」を所蔵しており、さらに今回、漱石から妻鏡子にあてた手紙9通をはじめとし、漱石関連資料数十点をあらたに受け入れました。

あたらしい希望にかがやくこの季節、特別企画展「夏目漱石」を開催し、多くの方々に、漱石の作品とその生涯、ユーモアにあふれ、励ましに満ちた、魅惑の言葉の数々に、出会っていただきたいと思います。

期 間：4月8日(火)～4月14日(月) (土曜・日曜は除く)

時 間：10:00～16:00

会 場：東北大学附属図書館本館休憩室(入口左手)

主な展示資料

岡本一平画『漱石先生』

漱石自画像入り葉書 土井林吉(晩翠)あて

物理学答案、弁論原稿 The Death of My Brother

漱石筆鏡子あて手紙(新規受入資料)

漱石筆筆子・恒子・えい子あて手紙(新規受入資料)

吾輩は猫である(初版)

こゝろ(初版)